平成24年度【 提案 】事業 成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度　24　年度

市町村名	鳩山町			
事業名	健康づくりトレーニング事業			
事業期間	平成24年10月1日～平成25年2月28日			
事業の必要性、目的	当町は、健康づくりを町の中心的施策として位置付け、様々な事業を通して町民の健康増進に努めてきた。近年高齢化が進み、事業参加者も徐々に高齢者がその割合を多く占めるようになっている。今後、健康な高齢者をさらに健康にすることは勿論、疾病を持つ高齢者がいきいきと生活するためのヘルスサポートを推進する必要がある。また、同時に高齢者のみならず町全体の健康づくりを考えたとき、若い世代が参加でき、子どもからお年寄りまで町を挙げて取り組める事業を企画し「健康づくりのまち・鳩山」としての機運を高めたい。			
成 果 指 標	（成果を検証する指標） ①トレーニング教室　②ランニング教室　ともに参加者数及び事業後の自主的活動者数			
	（成果検証の具体的な方法） ①教室参加者32人、教室修了後、自主活動グループでのトレーニング継続者30人 ②参加者200人、事業後自主活動グループとしてランニング継続者80人			
	（上記の指標を設定した理由） ①高血圧の方でも安全にトレーニングを継続してもらうヘルスプランニングとしての実施であるため。 ②多くの方に健康づくりのためにランニングを始めてもらうため。			
	（成果の目標値）			
	現状値 （　年　月現在）		目標値 （24年３月時点）	①30人　②80人
	（施設建設等の場合）			
	年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）	
	住民への公表方法 及び特記事項	町広報紙において目標値を発表する。 また、参加者へのアンケートにより今後の検討課題資料とする。		

【成果指標と構成事業の関連性】

平成24年度　構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① AAA トレーニング教室	ハード ソフト	大東文化大学健康科学部との連携により、高血圧者のためのトレーニングメニューによるトレーニング教室を実施、中心血圧、血管年齢を計測しつつ、疾病を抱える人がその状況に応じたトレーニング方法を学ぶことで、いきいきと生活できる「健康づくり」を推進する。	1,689
② 駅伝 レボリューション 2012	ソフト	今後、町の緩急ある地形を活かしたランニングコースを整備し「健康づくり」のためのランニングを普及させる第１歩として、早稲田大学競走部と連携しランニング教室を実施する。専門家に学ぶことにより正しいフォーム、ペースを身に付け、自分に合ったランニングを始める機会とする。	450
		合計	2,139

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための 具体的な方策	健康づくりが鳩山町の重点施策であることを積極的に周知し、さらに成果目標等を公表することで住民の意識掲揚を図る。事業実施前には広報等で連携先大学の情報、それに係る町の健康づくり施策等を特集し、町民の関心を引き参加を促す。
成果指標の達成見込み	専門分野に携わっていない限り接点の無い日常で、この事業に参加することにより大学の専門性を活かした指導を直接受けられるのは魅力的である。専門家に学び、目標を作ることで、個々の健康に対する意識も変化すると思われる。